

PRESS RELEASE



小松市×コマニー SDGs推進に関するパートナー協定を締結

～「空間創り、環境共生、防災・減災、次世代育成」などの協力でより良い社会の実現へ～

パーティションで快適空間・機能空間を創造するメーカーのコマニー株式会社（本社：石川県小松市、代表取締役 社長執行役員：塚本健太）は小松市とお互いの多様な強みや資源を活かして、SDGs（持続可能な開発目標）が目指すより良い未来を創るため、共に行動し、協力していくことを目的とする「SDGs推進に関するパートナー協定」を2019年6月27日に締結致しました。



小松市
市民共創部長
前多 陽子

小松市
総合政策部長
吉田 和広

小松市
副市長
竹村 真一

小松市
市長
和田 慎司

コマニー株式会社
代表取締役
社長執行役員
塚本 健太

コマニー株式会社
代表取締役
会長執行役員
塚本 幹雄

コマニー株式会社
常務執行役員
経営企画本部部長
塚本 直之

コマニー株式会社
経営企画本部
サステナビリティ経営推進室
部責任者
北川 真奈美

2015年9月の国連サミットにて全会一致で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）について、日本では推進本部を設置し推進するとともに、自治体や企業等の取り組みを促進しています。

コマニーでは、2018年4月にSDGs宣言を表明するとともに、SDGsを経営に実装したビジネスモデル「コマニーSDGs∞（メビウス）モデル」を制定、また、人々のみならず、社会や地球にもより良い製品づくりや、様々な機会を通じた普及啓発など、SDGsが目指す持続可能な社会に向けて積極的な活動を展開しています。

今回、コマニーの本社所在地である小松市とパートナー協定を結ぶことにより、市民や地域への幅広い普及啓発はもとより、双方のまちづくりや事業活動での展開など、お互いの強みや資源を活かして活動していくことで、SDGs推進の効果を高めてまいります。そして誰にも心地よい空間創りの推進をはじめ、環境共生、防災・減災、次世代育成などの各分野について、双方または共通での活動を通じて、SDGsが目指すより良い社会の実現を推進してまいります。

次項には参考資料として小松市とのパートナー協定書を添付しています。

【本件のお問合せ】

コマニー株式会社 サステナビリティ経営推進室
TEL：0761-21-1201 FAX：0761-24-1901
担当：北村 E-mail：n-kitamura@po.comany.co.jp



<https://www.comany.co.jp>



facebook.com/comany.co.jp



コマニー株式会社と小松市との SDGs推進に関するパートナー協定書



コマニー株式会社と小松市(以下「両者」という。)は、次のとおり協定を締結する。

(目的)

第1条 本協定は、地域及び世界を取り巻く課題や社会変化に対し、両者が有する多様な強みや資源を活かして、SDGs(持続可能な開発目標)が目指すより良い未来を創るため、共に行動し、協力していくことを目的とする。

(内容)

第2条 両者は、前条の目的を達成するため、次の事項について相互に行動する。

- (1) 誰にも心地よい空間創りの推進に関すること
- (2) 地域や地球の未来のため考え行動する次世代の育成に関すること
- (3) 環境との共生に関すること
- (4) 防災・減災の推進に関すること
- (5) その他、両者が必要と認める取り組みに関すること

(活動の実施)

第3条 前条の事項の具体的な内容については、両者で個別に協議の上、決定する。

(有効期間)

第4条 本協定は、協定締結の日から発効し、両者のいずれかの申し出に基づき、解消の合意が成立したときに終了する。

(その他)

第5条 本協定書に定める事項について疑義が生じた場合又は本協定書に定めのない事項について必要がある場合は、両者で協議の上、定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本協定書2通を作成し、両者はそれぞれ1通を保有する。

令和元年6月27日

小松市工業団地一丁目93番地
コマニー株式会社
代表取締役 社長執行役員

塚本 健太

小松市小馬出町91番地
小松市長

和田 慎司